

ふくしまから
はじめよう。
Future From Fukushima.

THE UNIVERSITY OF AIZU 1993

イラスト
パソコン甲子園2019 いちまいの絵CG部門入選者
学校法人角川ドワンゴ学園　N高等学校　加藤 来未さん
「食で勝利を掴み取れ」

に・ぜろ・に・ぜろ

パソコン甲子園2020

2020年11月14日(土)・15日(日) オンライン開催

2020年11月
14日(土)
15日(日)

実施日程

プログラミング部門

11:00～11:20 開会式
13:00～17:00 競技

モバイル部門

9:00～11:30 競技
13:00～14:30 プログラミング部門 問題解説
15:00～15:40 表彰式(成績発表)

出場チーム応援キャンペーンを実施します!

ニンテンドーSwitchなどをプレゼント!
詳しくは14ページをご覧ください。

主催／会津大学、福島県、全国高等学校パソコンコンクール実行委員会　共催／全国高等学校長協会、会津若松市、福島県教育委員会

お問い合わせ先　全国高等学校パソコンコンクール実行委員会事務局　TEL：0242-37-2532　FAX：0242-37-2546
〒965-8580 福島県会津若松市一箕町鶴賀字上居合90 会津大学内　メールアドレス：pc-proj@u-aizu.ac.jp
ホームページアドレス：https://www.u-aizu.ac.jp/pc-concours/ パソコン甲子園



福島県知事
内堀　雅雄

「ごあいさつ」

第18回全国高等学校パソコンコンクール「パソコン甲子園2020（にーぜろ・にーぜろ）」の開催に当たり、御挨拶を申し上げます。

選手の皆様は、休校等で時間が取れない中準備を進め、この大会に参加して予選を勝ち抜き、本選へ進まれました。おめでとうございます。皆さんの努力に対し敬意を表します。

2003年から開催している本大会も、多くの方々の温かい御支援により、ICT分野における全国屈指の競技大会として大きく成長してまいりました。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、初のオンライン本選開催となり、選手の皆様を本県へご招待できず誠に残念に思っております。

さて、福島県においては、多くの方々からのご支援と県民の皆さんの努力のおかげで、復興の光が少しずつ見えてきました。この光を大きな輝きに変え、パソコン甲子園を通して、美しく豊かで、希望と笑顔に満ちあふれた「新生ふくしま」を全国へ発信できることを願っております。

参加選手の皆様には、その持てる力を遺憾なく発揮され、オンライン上でも、全国の仲間たちと競い合うことで、本大会が、かけがえのない青春の思い出の一つとなりますこと、さらには、本大会を通してコンピュータに関する知識や技術に磨きをかけ、日本の将来を担う人材となられることを御期待いたします。

結びに、審査委員の皆様をはじめ、本大会を御支援いただいた協賛企業及び関係の皆様に感謝を申し上げまして、挨拶といたします。

福島県知事　内堀雅雄



会津若松市長
室井　照平

「ごあいさつ」

「パソコン甲子園2020（にーぜろ・にーぜろ）」の開催、誠におめでとうございます。

例年ですと、会津大学のある、ここ福島県会津若松市において開催されるところですが、今年は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、オンラインによる開催となりました。全国の予選を勝ち抜いてきた皆様を本市にお迎えすることができないのは残念ですが、これまでの研究の成果をいかんなく発揮していただきたいと思います。

会津大学のある会津若松市は、猪苗代湖や磐梯山など豊かな自然に囲まれた歴史と伝統のある城下町です。近年では、全国でもいち早く、ICTを市民生活の様々な分野に活用して、より便利に快適に生活できるまちづくり「スマートシティ会津若松」に取り組んできました。

現在、日本は人口減少により、社会保障のあり方や担い手不足など、様々な問題が顕在化しています。また、新型コロナウイルス感染症により、私たちは感染症と共に生きていくための新たな行動様式についても考えていかなければなりません。皆様も、学校生活や学習環境、友人づくりなど、日常生活において様々な面で制約があることと思います。こんな時代だからこそ、ICTの技術と若い皆様の大胆な発想やアイディアで、今の社会をよりよいものに変えていくチャンスととらえていただきたいと思います。競技を通してコンピュータの世界をより深く探求し、自分の知見や可能性を広げてください。

コロナ禍での開催ではありますが、皆様のご健勝と、本大会が皆様にとって実り多いものになりますよう祈念いたします。

室井照平



公立大学法人
会津大学理事長兼学長
宮崎　敏明

「ごあいさつ」

「パソコン甲子園2020（にーぜろ・にーぜろ）」の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。

全国、41都道府県1，468名の代表として厳しい予選を勝ち進み、本選出場を果たされた皆様、おめでとうございます。

この大会も今年で18回目を迎えますが、世界中で新型コロナウイルス感染症が広がる中、初めてオンラインにより開催することができたことを嬉しく思います。選手の皆さんも、休校などにより、大会に向けて思うように活動ができないなど、様々な困難を乗り越えて本選に参加されたことと推察いたします。本選でもその知識や技術を十分に発揮して活躍されることを祈念します。

当大学は、1993年に日本初のコンピュータ理工学専門の大学として開学して以来、国内有数の国際性豊かな環境の下、質の高い教育・研究を実践し、多くのICT関連のスペシャリストを社会に送り出してまいりました。また、本学に入学したパソコン甲子園経験者も、これまでに165名を数え、卒業後は国内外を問わず社会の第一線で活躍しております。

新型コロナウイルス感染症の影響は、長期間に及ぶことが予想されており、「withコロナ」と言われているように、社会・経済の仕組みや私たちの生活様式、考え方を大きく変えていかなければなりません。そうした変化に対応するために、ICT技術の役割はますます大きくなるとともに、ICT分野の研究・技術開発への期待も高まっています。選手の皆さんが、この大会をきっかけに、更に知識や技術を磨き、将来、ICTイノベーションを生み出し、未来を変革していく人材に成長されることを心から願っております。

最後に、本大会の開催にご尽力いただきました皆様、また、競技の進行にご協力いただきました参加校の先生方に、改めて感謝を申し上げ、挨拶といたします。

Miyazaki

協賛企業



協賛（50音順）／株式会社アイヴィス、株式会社IHI、株式会社アイグローブ、株式会社アイザック、株式会社Eyes,JAPAN、会津商工信用組合、株式会社会津ゼネラルホールディングス、公益財団法人会津地域教育・学術振興財団、会津中央乳業株式会社、会津天宝醸造株式会社、会津よつば農業協同組合、株式会社会津ラボ、株式会社アクティブ・ワーク、有限会社アジア電気、株式会社【A HotDocument】、株式会社IMAGICA GROUP、岩通マニュファクチャリング株式会社、株式会社ウェブレッジ、株式会社エヌ・エス・シー、株式会社NTTデータNJK、株式会社FSK、株式会社FSKパブリック、株式会社エフコム、エンカレッジ・テクノロジ株式会社、株式会社河京、株式会社かんの屋、株式会社北日本金型工業、グレープシティ株式会社、株式会社グローバルネットコア、株式会社ゴーガ解析コンサルティング、株式会社サードウェーブソリューションズ、株式会社GClue、株式会社シグマ、株式会社シンク、常磐興産株式会社スパリゾートハワイアンズ、株式会社スズコウエンジニアリング、ゼビオ株式会社、株式会社セルシス、株式会社ソニックス、玉川エンジニアリング株式会社、株式会社太郎庵、株式会社ティーピーケー・システムエンジニアリング、株式会社デザイニウム、株式会社ドワンゴ、株式会社ナディス、株式会社日本アドシス、日本アドバンス・テクノロジー株式会社、ネットワンシステムズ株式会社、株式会社はてな、原瀧・今昔亭、合同会社ピーシーアシストAIZU、株式会社東日本計算センター、株式会社福島県中央計算センター、福島コンピューターシステム株式会社、株式会社福島情報処理センター、株式会社ボーンデジタル、株式会社マイクロアーツ、株式会社マコト精機、三菱マテリアル株式会社若松製作所、株式会社ミンナノチカラ、ムネカタ株式会社、株式会社メカテック、山本商事株式会社、株式会社ラック、株式会社リオン・ドール コーポレーション、ルーピィ工業株式会社、若松ガス株式会社、株式会社ワコム

スケジュール

1日目 11月14日(土)

11:00～11:20 開会式
13:00～17:00 プログラミング部門競技

2日目 11月15日(日)

9:00～11:30 モバイル部門競技
テーマ「食と健康～家族とともに～」
13:00～14:30 プログラミング部門 問題解説
15:00～15:40 表彰式（成績発表）

各賞

グランプリ（福島県知事賞）各部門1点
賞状、楯、メダル及び副賞（奨学金として30万円）

準グランプリ（実行委員会会長賞）部門1点
プログラミング部門のみ
賞状、楯、メダル及び副賞（奨学金として20万円）

第3位（実行委員会会長賞）部門1点
プログラミング部門のみ
賞状、楯、メダル及び副賞（奨学金として10万円）

第4位～第8位（実行委員会会長賞）
プログラミング部門のみ 賞状及び副賞

審査委員特別賞 部門1点
プログラミング部門のみ
賞状、楯、メダル及び副賞（奨学金として5万円）

ベストデザイン賞・ベストアイデア賞
モバイル部門のみ
賞状、楯、メダル及び副賞（奨学金として10万円）

審査委員一覧

筧 捷彦

東京通信大学教授　早稲田大学名誉教授
公益財団法人情報科学国際交流財団理事長
特定非営利活動法人　情報オリンピック日本委員会理事長
U－22プログラミング・コンテスト審査委員長



情報処理学会フェロー、日本ソフトウエア科学会評議員など、情報分野における人材育成・教育に貢献している。
プログラミングの言語、方法、環境を研究。『基本プログラミング』他著書多数。

山口 文彦

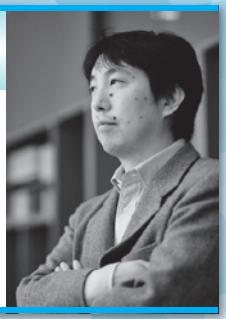
長崎県立大学教授



2007年より、ACM国際大学対抗プログラミングコンテスト（ICPC）アジア地区予選審判、2009年度同審判長を務める。

林 信行

テクノロジージャーナリスト・コンサルタント
James Dyson財団理事
金沢美術工芸大学客員教授
グッドデザイン賞審査員



アップル、マイクロソフトやグーグルの成長など、３０年にわたってテクノロジーの最前線を取材してきたジャーナリスト・コンサルタント。現在はAIやバイオテクノロジーなど、より広範囲なテクノロジーが生活にもたらす変化や未来のために守るべき伝統について意見や情報をソーシャルメディアなどで発信。

及川 卓也

Tably株式会社
Technology Enabler



大学卒業後、外資系コンピューター企業に就職。ソフトウエアの研究開発に従事する。その後、外資系IT企業にて、プロダクトマネージャーやエンジニアリングマネージャーとして勤務の後、スタートアップを経て、独立。2019年1月、テクノロジーにより企業や社会の変革を支援するTably株式会社を設立。

髙橋 延昌

会津大学短期大学部
産業情報学科 准教授



筑波大学大学院修士課程芸術研究科視覚伝達デザイン修了後、広告出版会社での勤務などを経て2004年より現職。高校美術や中学社会の教員免許、財団法人画像情報教育振興協会認定CG講師など、基礎造形からデジタルデザインまで幅広い教育研究の事績多数。

北本 雅久

会津大学短期大学部
産業情報学科 講師
グラフィックデザイナー



展覧会やアートイベントなどにおけるグラフィックデザイン（ポスター・フライヤー・カタログ・空間装飾など）を中心に、様々な制作活動を行っている。

主催者等

主　催／会津大学、福島県、全国高等学校パソコンコンクール実行委員会
共　催／全国高等学校長協会、会津若松市、福島県教育委員会
後　援／文部科学省、総務省、経済産業省、公益財団法人全国商業高等学校協会、公益社団法人全国工業高等学校長協会、日本私立中学高等学校連合会、独立行政法人国立高等専門学校機構、一般社団法人福島県情報産業協会、特定非営利活動法人福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共働機構、特定非営利活動法人会津NPOセンター、特定非営利活動法人情報オリンピック日本委員会、特定非営利活動法人日本Androidの会、会津若松ワシントンホテル、ふくしまFM、テレビユー福島、日経ソフトウエア、日経Linux、ＮＴＴ東日本福島支店、株式会社福島銀行、福島中央テレビ、福島テレビ、福島放送、ラジオ福島、一般社団法人宮城県情報サービス産業協会、株式会社東邦銀行、NHK福島放送局、福島民報社、福島民友新聞社、独立行政法人情報処理推進機構、一般社団法人情報処理学会

PROGRAMMING COMPETITION

プログラミング部門 出場チーム紹介

予選競技内容

全国40都道府県565チーム、1,130名の応募があり、各学校を会場に9月12日（土）に予選を行いました。全12問100点満点の問題に取り組みました。

本選競技内容

４時間の制限時間の間に、難易度の異なる問題の解答プログラムを作成します。各チームの解答状況はリアルタイムに表示され熱い攻防が繰り広げられます。

もうひとつの本選

本選競技と並行して開催され、予選参加チームが参加します。予選成績ともうひとつの本選の成績を合わせて、総合成績を出します。

プログラミング部門を支えている会津大学教員

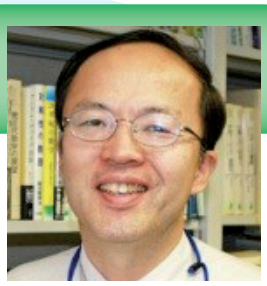
上級准教授
黒川 弘国

コンピュータ工学部門
コンピュータネットワーク学講座



上級准教授
前田 多可雄

コンピュータ・サイエンス部門
数学物理学基礎講座群



上級准教授
吉岡 廉太郎

情報システム学部門
活性知識工学講座



上級准教授
鈴木 大郎

コンピュータ・サイエンス部門
認知科学講座



准教授
奥山 祐市

コンピュータ工学部門
適応システム学講座



上級准教授
渡部 有隆

情報システム学部門
データベースシステム学講座



准教授
西舘 陽平

情報システム学部門
コンピュータグラフィックス学講座



プログラミングチームからのメッセージ2020

18回目となる今大会のプログラミング部門予選には、565チームが挑戦してくださいました。新型コロナウイルス感染症の影響による休校等で時間が取れない中、たくさんの方々にご参加いただけたことを、大変嬉しく思っています。
皆様の熱い思いに応えられるよう、私たちも全力で準備をしてきました。このパソコン甲子園の本選ともうひとつの本選で、皆様のプログラミングに対する情熱を遺憾なく発揮してください。

本選出場チーム

P01 Retired

東京都 筑波大学附属駒場高等学校

大佐 健人（3年）
米内山 匠実（3年）



2人とも競技プログラミングを引退したはずなのに、なぜか本選に残ってしまったチームです。
現役の人たちのようなスピードはないですが、途中でリタイアすることなく、粘り強く問題を解いていきたいです。

P02 eelTree

東京都 筑波大学附属駒場高等学校

米山 瑛士（3年）
行方 聖（2年）

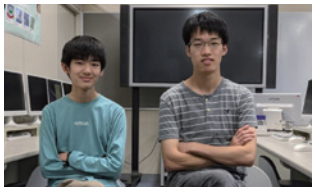


今年も頑張ります！

P03 ひよこなめくじ

東京都 麻布高等学校

松尾 凛太朗（2年）
杉山 衣吹（2年）

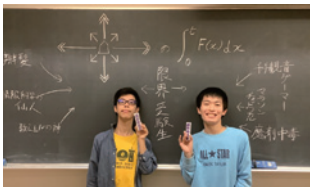


高校2年二人組のひよこなめくじと申します。
会津には行けなくても勝ちに行きます。対戦よろしくお願いします。

P04 ぶつりょな

兵庫県 灘高等学校

井上 誠大（3年）
平木 康傑（3年）

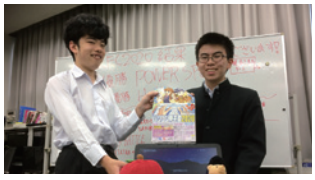


神はサイコロを振らない。だが我々はサイコロを意のままに操った。
さあ進もう、「頂」が呼んでいる方へ。投げられた賽は、約束された結末へと収斂する。

P05 よし、グラフだ！

東京都 開成高等学校

神尾 悠陽（2年）
米田 寛峻（3年）



チーム「よし、グラフだ！」です。2020年の東京でのオリンピックの日本代表です。オリンピックでは2人とも銀メダルを獲得しました！パソコン甲子園では更に上の金メダルを目指してます。よろしくお願いします！

P06 貪欲なGreedy

千葉県 渋谷教育学園幕張高等学校

人見 玲央（1年）
渡邉 雄斗（1年）



どちらも競プロ歴１年未満・一年生の初心者チームですが、予選ではそれなりにいい成績を残し新人賞も頂くことができました。会津に行けないのは残念ですが、本戦でもいい成績が出せるように精一杯頑張ります。

P07 Dynamic

東京都 渋谷教育学園渋谷高等学校

菅井 遼明（2年）
加藤 潤成（1年）



この大会は初出場になりますが、本選に出場して良かったではなく、強気に勝ちを狙い、戦いに行きます。素晴らしい成績を残して入賞できるように、頑張ります!!

P08 α-Dreamy

兵庫県 灘高等学校

平山 楓馬（3年）
原井 小太郎（2年）

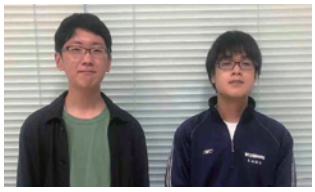


β-エンドルフィンは内生オピオイドの神経ペプチドであり、ヒトで見られる５つのエンドルフィンのうちの１つ。運動への応答としてこれが放出される現象は「ランナーズハイ」として知られる。

P09 Pythonista

岩手県 一関工業高等専門学校

本田 涼大（2年）
市村 大陸（3年）



一関高専電子計算機部に所属する2年生と3年生で構成されたチームです。今年の本選で実際に会津に行けないことはとても残念ですが、この2人で参加できる最後のPCK、後悔の無いよう全力で臨みます。

P10 HIWADA

奈良県 奈良工業高等専門学校

徳舛 迪也（3年）
徳持 進一（3年）

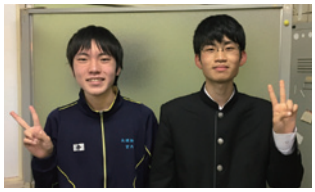


競技プログラミングは一年半と二年近くそれぞれやっています。上位の方に食い込んで予選通過できるとは思っていませんでした。自分たちのチームは奈良県唯一のチームなので、いい結果が残せるよう頑張ります。

P11 K＆S

北海道 市立札幌新川高等学校

河西 叶大（2年）
宮内 志狼（1年）



K&Sは新川高校のNo.1、No.2で結成したチームです。チーム名はそれぞれの頭文字からつけました。クオリティの高いゲームを作るために勉強してきたプログラミング技術を活かして頑張ります。

P12 ヤマイチディスタンス

青森県 八戸工業高等専門学校

新谷 大翔（3年）
山一 真也（3年）



八戸高専は、前年度につづき、2年連続での本選進出となりました。今年はコロナウイルスの影響で会津の会場で本選ができないことが残念ですが、今年が出場資格のある最後の年なので、満足できる結果にしたいです。

P13 情報処理部愛好会

宮城県 宮城県仙台二華高等学校

佐々木 健吾（1年）
菅野 智也（1年）

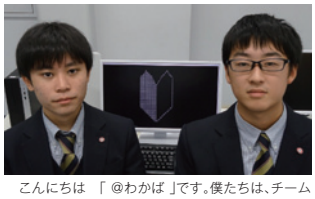


皆さん！こんにちは！情報処理部に憧れを抱く、物理部とテニス部の一年生二人のチームです！
お金には目がないので、とにかく賞金を目指して頑張ります！

P14 @わかば

福島県 福島県立喜多方桐桜高等学校

二瓶 佑太（3年）
横山 侑亮（3年）



こんにちは 「 @わかば 」です。僕たちは、チーム名の通りＪＡＶＡは初心者で、学び始めてから半年です。1・2年次はＶＢＡを学んできました。やっとプログラムを楽しめるようになりました。一生懸命頑張ります。

P15 アーリーアダプター

福島県 福島県立葵高等学校

大関 善成（3年）
金田 琉聖（2年）



予選通過しました、福島県立葵高等学校の「アーリーアダプター」です。実力不足、経験不足のところはあると思いますが、せっかく本選出場チームに選考していただいたので、全力本気一打鍵入魂で頑張ります。

P16 EngelBæts!

千葉県 千葉県立木更津高等学校

渡邉 丞一郎（1年）
鈴木 季（3年）



私たちは三年と一年のチームです。一年の方は今年パソコン部に入ってプログラミングを始めた人です。三年の方は去年に続いて本選に出場することになりました。去年より良い成績をとれるように頑張ります。

P17 SKY Crew

東京都 東京都立小石川中等教育学校

篠川 誠人（3年）
山本 俊太朗（3年）

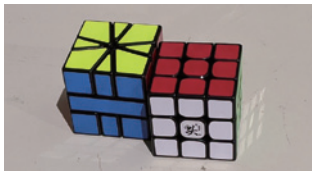


いよいよPCK本番ですよ！むっちゃドキドキしてきた…。参加者の皆さん、今日くらいは精進は休んで明日に備えますよね？
#対戦よろしくお願いします。

P18 完全食はいいぞ

東京都 東東京工業高等専門学校

石井 泰斗（2年）
石井 晃斗（2年）



「完全食はいいぞ」は双子のチームです。チームワークならどのチームにも負けません！ところで、皆さんは完全食という偉大なる食物をご存知ですか?とても美味しいので一度試してみて下さい！完全食はいいぞ！

P19 C6H12O6

神奈川県 横浜市立南高等学校

伊藤 充洋（1年）
板垣 匡彦（2年）



予選通過に驚くとともに大きな喜びを感じています。私たちの悲願は、代々語り継がれる結果を残すことです。好きなものは愚直解で、天敵は遅延セグ木とフローです。
目指せ優勝！全力を出し切れるよう、精一杯頑張ります。

P20 [任意の文字列]

神奈川県 横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校

木下 翔（1年）
金田 燈和（1年）



甲子園なので校歌です。川面に煌めくは／黄金の朝陽／集いし我ら／知の開拓者創る喜び究める勇気／見つめるまなざしは深く／この横浜で共に培い／世界の扉拓いてゆく友よ磨き高めよう／涯なき未来を輝かせるために

P21 チーム名で差が付いた

富山県 富山高等専門学校射水キャンパス

小橋 音徳（3年）
外谷 直人（3年）



この度本選に出場することになったのは、チーム名で差が付いたからです。
†チーム名で差が付いた†
本選頑張ります。

P22 あいけん

石川県 石川工業高等専門学校

佐野 智彦（3年）
出島 幹英（3年）

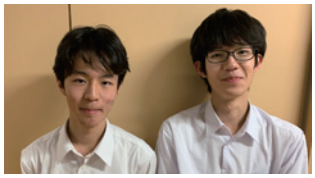


石川高専の電子情報部所属のチーム「あいけん」です。メンバーはDejiとTOMOの2人。普段は学校で電子情報工学を学んでいたり、ゲームやツールを趣味で作っていたりします。

P23 Codng@home

石川県 金沢大学附属高等学校

谷口 泰介（2年）
時長 隆乃介（2年）



Cordng@homeというチーム名は新型コロナウイルスの解析にも応用されている分散コンピューティングプロジェクトFolding@homeにちなんで名付けられました。2人ともプログラミング歴はそう長くないですが、健闘を尽くしたいと思います。

P24 TeamPython

長野県 長野県屋代高等学校

伊香賀 太一（2年）
長﨑 大（2年）



競プロ歴1年未満の初心者コンビです。一番は楽しんで、思い出に残るような対戦をしたいです。まだまだ実力不足な部分もありますが、少しでも上位に食い込むことを目標に、胸を借りるつもりで頑張ります！

P25 社会主義共和国連邦

静岡県 静岡県立浜松工業高等学校

髙井 健人（3年）
鈴木 健心（3年）



1年次、特に仲が良かったわけではないときに「おもしろくて文字数が多いチーム名」というテーマで「社会主義共和国連邦」になりました。メンバーに社会主義者がいるのはたまたまだと思います。3年目、頑張ります。

P26 ｼｮｰﾕﾄﾝｺﾂ

静岡県 静岡県立静岡高等学校

山内 英資（1年）
村越 豪（1年）



静岡県から参戦した ｼｮｰﾕﾄﾝｺﾂ です。家で飼っている鳥がけたたましいですが何故か憎めません。好きな食べ物はラーメンで、得意なことはWAないしTLEを5連続ぐらいぶっ放すことです。よろしくお願いします。

P27 きょうぷろいちねんせ

愛知県 海陽中等教育学校

近藤 真之（1年）
髙木 陽希（1年）



【めんばーしょうかい】・眼鏡かけてる方：きんぎょ。今回の主力。AtCoder緑の人。・眼鏡かけてない方：もふぃあ。灰コーダーの人。予選の6をゴリ押した人
【いきごみ】きんぎょ：最下位争いを頑張ります！もふぃあ：文字数

P28 テトラブロモエタン

愛知県 滝高等学校

箕成 侑音（3年）
北川 陽斗（3年）



テトラブロモエタンは、刺激臭のある、黄色の水より重い液体です。有毒であるため、取り扱いには気を付けましょう。

P29 ShibaDoc

愛知県 東海高等学校

大竹 颯太（2年）
山口 悠地（2年）



休校期間中も互いに通話をしながら過去問などを解いて、実力の向上に勤めてきました。
本選では、上位入賞を目指して精一杯頑張ります。

P30 貫綜縷練

三重県 高田高等学校

磯部 健史（2年）
賀登 翔一朗（2年）



私たちはチーム貫綜縷練(かんそうるれん)です。
貫綜縷練とは「徹底して学び続け、精通・熟達していく」という意味です。
この言葉の通り磨き上げてきた自分たちの力を十分に発揮し、母校の名を轟かせます！

本選出場チーム

P31 H1r0shi

大阪府 大阪府立天王寺高等学校

小貫 宗燦（2年）
藤本 直樹（2年）



直観力で解法を思いつく人と、典型のアルゴリズムの知識で問題を攻略する人からできたチームです。チーム名の由来は阿部寛のホームページのようなシンプルで速いコードを目指したいと思ったからです。

P32 OPzooCT

大阪府 大阪府立大学工業高等専門学校

田村 唯（1年）
馬崎 武雄（3年）



こんにちは、OPzooCTです。OPzooCTは大阪府立大高専動物園と読みます。そのまま読んでいただいても構いません。本高専からは4年ぶりの本選出場ですが、力を合わせて1問でも多く問題が解けるように頑張ります。

P33 明石高専Fチーム

兵庫県 明石工業高等専門学校

津田葉 悠真（3年）
長田 侑馬（3年）



3年生2名によるチームです。これを書いている人にとっては、初のチームコンテストとなります。Fチームと名乗っていますが、本校からの出場チーム数は1です。後付けになりますが、First の頭文字ということにしておきます。よろしくお願いします。

P34 カーバンクル

島根県 松江工業高等専門学校

三島 知樹（3年）
梶谷 奏太（3年）



僕たちは高専に入って本格的にプログラミングを学び始め、3年生になりこういった競技プログラミングの大会に出ることとなりとても嬉しいです。2人で協力して良い結果を出せるように頑張ります。

P35 さくさくし

広島県 広島大学附属高等学校

渡邊 真（2年）
森山 颯達（2年）



チームさくさくしは渡邊真と森山颯達で構成されています。森山がもともとプログラミング経験者で渡邊に教えていたところ、渡邊がドハマりし、いつの間にか教えてもらう立場になってます。そんなチームです。

P36 寿司↖

福岡県 久留米工業高等専門学校

稲田 雄大（3年）
佐伯 勇太（3年）



会津若松での美味しいご飯と綺麗な空気を味わえないことに一抹の寂しさを覚えつつ、去年の記憶に想いを馳せながら競技に取り組もうと考え撮った一枚です。がんばります！

P37 福岡界のつくば

福岡県 つくば開成福岡高等学校

越智 脩己（2年）
上野 貴映之（2年）



私たちは、福岡県福岡市の通信制高等学校「つくば開成福岡高等学校」2年生のチームです。PCKは予選を含め初出場です。今年1月頃より、チームの1人がもう1人に競技プログラミングを教えるところから始まりました。

P38 Mooshroom

沖縄県 N高等学校

田島 慎之助（3年）
高木 皓介（3年）



学園で毎週開催される競プロコンテストで、
互いにトップを争っている2人で結成された3年生チームです。
高校最後の夏、持てる技術と知識を最大限に活用して本選へ取り組みます！

P39 カーネルパニック

山形県 山形県立米沢興譲館高等学校

髙梨 美佳（2年）
見保 駿作（2年）



私達はコアスーパーサイエンスクラブに所属し様々な研究をしています。情報班ではプログラミングを学び、他の班と連携してものづくりに活かしています。本選出場は今回が学校初なので、精一杯頑張ります。

P40 †WA†

茨城県 茨城工業高等専門学校

成田 維吹（2年）
佐藤 信二（2年）



僕たちは茨城高専の二年生で組んだチームで、普段はPythonでAtCoderをメインに競技プログラミングをしています。本選ではWAを出さないように頑張ります。

P41 チーム名

栃木県 栃木県立宇都宮工業高等学校

大山 海人（1年）
酒田 駿（2年）



私たちは、普段、パソコン部で活動しています。パソコン部は、生徒主体で活動している部活です。C言語や他の言語を自主的に学習し、その知識を活かしてゲームを創って文化祭で展示し、好評を得ています。

P42 ねばねばネバーランド

群馬県 群馬県立前橋商業高等学校

遠藤 廉太郎（2年）
久保田 泰雅（2年）

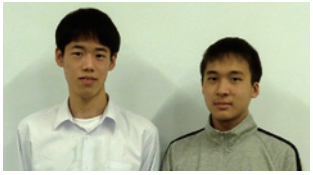


僕たちのチームは、JOI本戦出場とPCKでの入賞を目指して日々精進しています。競技プログラミングを始めたのは去年の8月ごろで実力も未熟ではありますが、最後まであきらめず力を出し切りたいです>＜

P43 まると

埼玉県 埼玉県立浦和高等学校

坂巻 大海（1年）
中野 潮風（1年）



私たち「まると」は二人とも高校に入ってからプログラミングを始めました。チーム名である「まると」は浦和高校でいう自由な学習の時間のことです。この言葉の通り自由な発想で取り組みたいと思います。宜しくお願いします。

P44 構造隊　副隊長

新潟県 長岡工業高等専門学校

坂上 拓嶺（3年）
小林 陸駿（3年）



電算機部から、部長と副部長でチームを組みました。私たちは、過去2回の予選を突破することができず悔しい思いをしてきたので、今年は気合十二分です。オンライン開催でも、緊張感をもって挑みます。

P45 君の心にの漸近線

福井県 福井工業高等専門学校

前川 蒼（3年）
小川 大翔（3年）



キューティー・プリティー・ガーリーな男の子2人組ですっ！チーム名を誤字ってしまうドジっ子属性も付与されていますっ！競プロの経験は浅いですが、深い慈悲の心で、数々の難問を寛容に許そうと思います。

P46 フラットバレーRP

岐阜県 岐阜県立長良高等学校

平工 拓來（2年）
苅谷 羽音（2年）



はじめまして。長良高校パソコン部所属、フラットバレーRPです。私達パソコン部では２年生が１年生にテキストを利用してC言語を教えています。このような大会は初めてですが、１問でも正解できるよう頑張ります。

P47 Citron

滋賀県 光泉カトリック高等学校

原田 ゆか（1年）
小原 一真（1年）



Citronです。私たちは、高校からプログラミングを始め、予選突破を目標に取り組んできました。普段はゆかいな仲間たちとワイワイしながら部活を行っています。来年度のために、少しでも多くのことを吸収できるように全力で頑張ります

P48 ハイパー浅指屈筋s

京都府 京都府立嵯峨野高等学校

末廣 祐樹（2年）
鈴木 一真（2年）



浅指屈筋は人間の上肢の筋肉で、第２～５指PIP関節の屈曲か、手関節の掌屈をするときに使う筋肉だそうです。だからといって、２人が超絶タイピングが速いというわけではないです。そんなことより、頑張ります。

P49 ポンポンペイン

和歌山県 和歌山県立紀北工業高等学校

角野 和斗（2年）
奴田 千暁（2年）



僕たちは、本選出場を目指して一年生のころから頑張ってきました。今回、本選に出場することができとても嬉しいです。本選でベストを尽くせるように、頑張りたいと思います。

P50 torinishiB

鳥取県 鳥取県立鳥取西高等学校

坂井 孝樹（1年）
井口 結仁（1年）

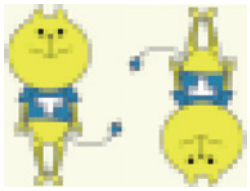


本選初出場です。予選に引き続き強豪校の皆さんと競い合えて、とても嬉しいです。お手柔らかにお願いします。

P51 helix

岡山県 津山工業高等専門学校

田村 慧（2年）
安藤 慎（2年）



独立行政法人国立高等専門学校機構津山工業高等専門学校総合理工学科情報システム系2年生のチームです。チーム写真は津山高専のイメージキャラクター、てくにゃんです。よろしくお願いします。

P52 岩国高科学部A

山口県 山口県立岩国高等学校

平井 佑樹（1年）
山本 一心（2年）

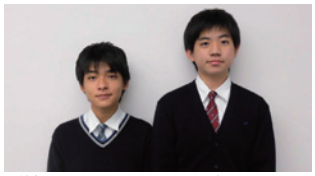


2年生の山本一心と1年生の平井祐樹のチームです。科学部の先輩が２０１６、２０１７と連続本選出場してから三年ぶりの本選出場を目標に練習を重ねてきました。実現できて光栄です。

P53 Ｗｉｎｇ　ｍａｎ

香川県 英明高等学校

阿部 雅也（2年）
清水 結太（2年）



情報コース、そしてIT・パソコン部に入っているプログラミングが好きな2年生コンビです。3年計画で本戦出場をめざしていたので今年のチャンスを生かし、チャレンジし、来年に向けてチェンジしたいです！！

P54 M5

愛媛県 愛光高等学校

村田 充（1年）
髙貝 亮佑（1年）

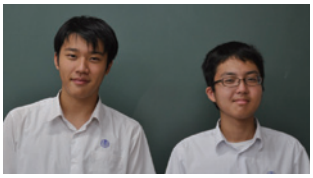


愛媛県の愛光高等学校の高校1年生二人で構成されたM5です。今回は特別枠で本戦に出場させていただくことになりました。コーディングの速さとグラフの問題に自信があります。よろしくお願いします。

P56 高鍋弐

宮崎県 宮崎県立高鍋高等学校

藤田 大和（2年）
日髙 大輝（2年）



こんにちは。僕たちは高鍋高校のサイエンス部に所属しています。サイエンス部ではそれぞれが研究テーマをもってプログラミングに励んでいます。日頃の成果をパソコン甲子園で発揮していこうと思います。

P57 シャム猫

鹿児島県 鹿児島県立鹿児島工業高等学校

尾﨑 涼音（3年）
藤元 亮多（3年）



私たちは猫が好きなのでチーム名をシャム猫にしました。初めての本選出場で緊張していますが、私たちのベストを尽くせるよう頑張っていきたいと思っています。



PROGRAMMING Competition

MOBILE APP.COMPETITION

テーマ「食と健康~家族とともに~」

モバイル部門 出場チーム紹介

チーム編成
同じ学校の生徒
3名以内で1チーム

予選競技内容
テーマに基づき作成されたアプリケーションの企画書を審査しました。

本選競技内容
企画書に基づいてAndoroid搭載のスマートフォンで起動できるアプリケーションを制作。その作品に込めた想いや作品のアピールなどをオンラインでプレゼンテーションします。それぞれのチームの技術力・デザイン力・イノベーション・プレゼン力を総合的に審査します。

M01 Querceté

茨城県 茨城工業高等専門学校

三井田幸貴(2年)
伊藤　愛基(2年)
富澤　光峰(2年)



作品名 **Pla-cake**

私達Querceté(ケルセテ)は、「家族の『食』を通じた幸せなひとときを―」をコンセプトに集まったメンバーです。Flutterをフレームワークとして採用し、フロントは富澤が主に、バックは三井田が主に担当しています。

M02 うし食時代

東京都 開成高等学校

上原　直人(1年)
神田　慧悟(1年)



作品名 **AuTable**

学校では開成学園コンピュータ部(KCLC)の副部長・会計を務めています。チーム名は、文明開化の頃に牛鍋が流行ったことから付けました。作品の見どころを精一杯アピールしますのでどうぞよろしくお願いします。

M03 Team UT

富山県 富山県立魚津工業高等学校

横川　博樹(2年)
坂東　秀哉(2年)
寶田　夕也(2年)



作品名 **Menu Helper**

僕たち電気工学部は様々な大会に参加しています。パソコン甲子園には初参戦ですが、自分たちにできる最善を尽くしたいと思います。

M04 まこぢ

三重県 鈴鹿工業高等専門学校

伊藤　航矢(3年)
上ヱ地凜平(3年)
外山　航大(3年)



作品名 **Yumeben!**

鈴鹿高専のまこぢです。チーム名はチームメンバーの名前をひと文字ずつ取って決定しました。チーム名の様に三位一体となって頑張りたいと思います！

M05 パインテール

大阪府 大阪府立淀川工科高等学校

松尾　斗輝(2年)
森　圭一郎(3年)
本田宗一郎(2年)



作品名 たべ楽

私達は、情報科学部に所属し、Unity でのゲーム制作、LEGO ロボットの制御などに取り組んでいるメンバーです。
Android アプリの制作は初めてですが、みんなに “楽しい!” と思ってもらえるアプリを作れるように頑張ります。

M06 Project Men

兵庫県 神戸市立科学技術高等学校

黒谷　凌功(2年)
菊地　佑真(2年)



作品名 カップ麺とともに

私たちは普段コンピュータ部の部員として活動しています。2人ともスマホアプリ開発は初めてで、今回はスマホに対応したWebアプリとして開発を進めました。2人で使いやすいアプリを目指して頑張ります。

M07 SMY

鳥取県 米子工業高等専門学校

山本　真由(3年)
山田　栞(3年)
佐藤　美佳(3年)



作品名 こんぷれーと-こどもの食事を応援-

あまり見かけない気がする三人とも女子のチームです。全員、経験はまだまだ浅いですが、それぞれの得意なことをいかしたものを作りたいと思っています。
今年は参加できる最後の年なので頑張りたいです。

M08 すとろべりーぱい

沖縄県 沖縄工業高等専門学校

土方　海人(3年)
兼城　史弥(2年)
山川　陽亮(2年)



作品名 ARITO

沖縄高専から来た「すとろべりーぱい」です。
例年と違う状況下で工夫を凝らしながらここまで来ました！
対戦よろしくお願いします。

M09 ちょこばなな

沖縄県 沖縄工業高等専門学校

根間　新(2年)
仲本　兼吾(2年)



作品名 FARmilly Meal

私たち「ちょこばなな」は、沖縄工業高等専門学校の2年生2人組のチームです。2人ともチーム開発やAndroidアプリの開発が初めてで色々大変でしたが、グランプリを目指して頑張ります。

モバイル部門を支えている会津大学教員



モバイル部門担当教員からのメッセージ2020

情報システム学部門　ロボット工学講座
准教授 **矢口　勇一**

今年の大会では、「食と健康～家族とともに～」というテーマの下、全国の皆さんにモバイル部門に参加していただき、趣向を凝らした様々なアイディアのアプリの企画書を見ることができました。その中で予選を勝ち抜いた9チームのアプリがどのように仕上がっているか、とても楽しみです。
本選では、アプリの企画力、アイディアだけではなく、プレゼンテーションやデモ・セッションの仕方も非常に重要になります。これまで仲間と一緒に準備してきたことを信じて、精一杯頑張ってください。

いちまいの絵

CG部門

入選作品紹介　テーマ「食」のもと、一枚のCGを制作します。今年は全国から284作品の応募がありました。



日本食の朝、味噌の香り

優秀賞

沖縄県 学校法人角川ドワンゴ学園N高等学校

徳井　伶夏（2年）

お母さんと子供が仲良く味噌汁を作っている様子を、暖かい色合いで、絵本の挿絵のようなイメージで描きました。
目を引くイラストに仕上げるために、鍋の具からの視点で、見上げる形の構図にしました。
私は毎朝、味噌汁を飲み始めてから、心も体も健康になりました。日本食のおかげで、気持ちよく一日をスタートできます。



キッズダイナー！

優秀賞

沖縄県 学校法人角川ドワンゴ学園N高等学校

佐藤　みゆ（2年）

オムライスに立つ旗を見たときの、なんだか懐かしくてわくわくする感じ……子供たちの「楽しい！」を詰めこんだ空間、子供が子供でいられる場所を！そんなキッズダイナーの風景です。



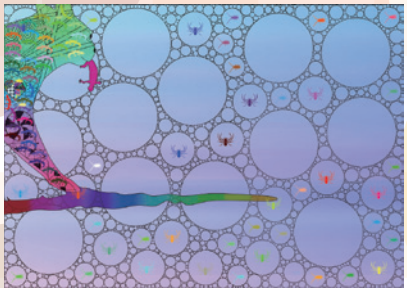
race of eating stars

優秀賞

広島県 広島大学附属福山中・高等学校

飯田　千紘（2年）

「食」というテーマからパン食い競争を思いつきました。また、部分月食・日食がパンをかじる様子と重なると思ったので、パンを星モチーフで描き、その星のイメージにあった動物を競争者にしました。



連鎖　佳作

竹中 春登（2年） 愛知県 愛知県立刈谷工業高等学校



珍味佳肴　佳作

坂口 あかり（2年） 大阪府 好文学園女子高等学校



KONAMONN　佳作

中西　凛（2年） 兵庫県 姫路市立琴丘高等学校



いのちの源

佳作

井口 佑希(3年) 福岡県 久留米工業高等専門学校



月食担当(職務:食事)

佳作

宮里 優南(3年) 沖縄県 沖縄県立美来工科高等学校



月をたべる

佳作

小野 真彩(2年) 奈良県 帝塚山高等学校



食への憧れ

佳作

宮本 夢子(2年) 奈良県 帝塚山高等学校



弱肉強食

佳作

有賀 里麻(2年) 福島県 福島県立光南高等学校



捕食者

佳作

佐藤 綾乃(1年) 茨城県 茨城県立勝田工業高等学校



感謝

佳作

冨岡 紗菜(2年) 兵庫県 神戸市立六甲アイランド高等学校



sweet wonderland

佳作

青山 水紀(3年) 静岡県 静岡県立掛川工業高等学校



一緒に食べようよ

佳作

吉岡 希季(2年) 大阪府 好文学園女子高等学校



おいしくなぁれ♪

佳作

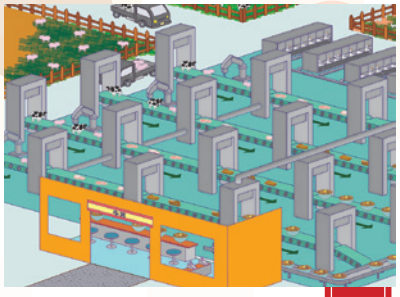
山田 明季(1年) 沖縄県 学校法人角川ドワンゴ学園N高等学校



青春のお昼休み

佳作

中野 綾音(2年) 大阪府 好文学園女子高等学校



自由

佳作

多田 隆人(1年) 愛知県 愛知工業大学名電高等学校

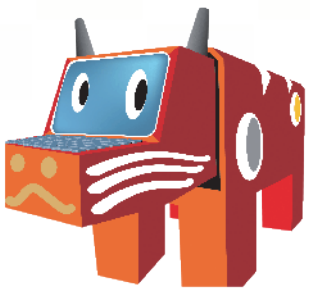


朝のひととき

3 DCG賞

荒井 康司(2年) 埼玉県 昌平高等学校

沢山の応募
ありがとう！



いちまいの絵

CG部門
高校生
国際部門

入選作品紹介

「いちまいの絵CG部門」のインターナショナル版として、ASIAGRAPHとの共催により開催。日本を含めたアジア各国の高校生クリエイターたちが、自由な発想でCG作品を制作しました。中国やイランなど様々な国・地域から87作品の応募がありました。



最優秀賞

作品名「私とケロケロ」

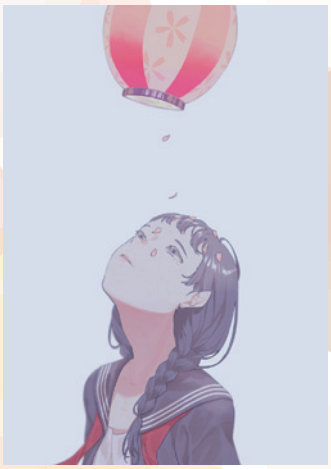
日本//ハマハマ



最優秀賞

作品名「5点2.5%」

日本//からながれ



優秀賞

作品名「Waiting in 2021」

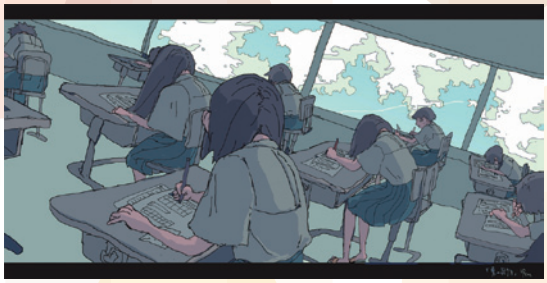
日本//あの日のサカノスケ



優秀賞

作品名「(PRIVACY)プライバシー」

日本//さかしょうどん



優秀賞

作品名「東の怪物」 日本//テナテル



優秀賞

作品名「もし、伝えられたら」 日本//in9



優秀賞

作品名「Spring」

台湾//風彧 KITY



優秀賞

作品名「貴方の知識(アナタノチシキ)」

日本//照度単位



優秀賞

作品名「母 / ハハ」

日本//Tomei_Ningen



優秀賞

作品名「ArsMagna.」

日本//Anri。



優秀賞

作品名「竜都」

日本//BUZZ



優秀賞

作品名「Spider Lily」

イラン//huion h1060p

パソコン甲子園2020 出場チーム応援キャンペーンを実施します！

Twitterで出場チームを応援すると抽選でニンテンドーSwitchなどの素敵なプレゼントが当たる「パソコン甲子園２０２０出場チーム応援キャンペーン」を実施します！

公式Twitterをフォローして、「#pckおうえん」のハッシュタグをつけてツイート！

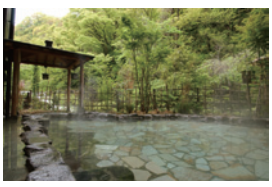
選手の皆さんは、意気込み（自分への応援）をツイート！

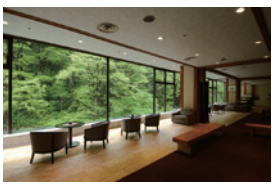
また、多くの方に応援していただけるようキャンペーン記事のリツイートもお願いします！

詳しくは公式ホームページをご覧ください。

パソコン甲子園 2020 検索









新技術への挑戦を通して、共に学び、成長し、社会に貢献する

当社は、技術力・専門性を主体とした先進ITサービス企業です。

ビジネス分野、エンジニアリング分野の各種開発に対応可能な専門性ある技術者が多数在籍、画像処理・AI・IoTなどの得意技術を活用したソリューションを推進しています。

豊富な開発実績と技術力を背景に、世の中の新しい動向やユーザのニーズに的確に対応、時代の一歩先を見据えた開発サービスを展開して参ります。

2018年 株式会社アイヴィスは創立30周年を迎えました

株式会社アイヴィス
Intelligent Vision & Image Systems

東京本社 ｜ 〒201-0003 東京都文京区本郷3-6-6 本郷OGIBLDG
名古屋支社 ｜ 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄1-14-15 RSビル
大阪支社 ｜ 〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原1-4-25 NLC新大阪12号館

http://www.ivis.co.jp/



無限の可能性が我々にはある

iglobe

Corporate Informaiton http://www.iglobe.co.jp

企業理念

社会
社会環境問題に勇気と情熱をもって取り組み、笑顔がたえない社会を実現する

顧客
お客様に感動して頂ける質の高いサービスを提供し続ける

従業員
従業員は我々の強さの源であり、個人の人間性を磨きあげ、従業員家族を幸せにする

会社概要

会社名	株式会社 アイグローブ [iglobe inc.]
本社所在地	東京都品川区東五反田2-8-8 FLEZIO五反田6F 〒141-0022 Tel. 03-6447-7663 Fax. 03-6447-7664
設立	2005年9月
代表者	代表取締役 宮城 勤
資本金	13,000,000円
事業内容	1. コンピュータ及びその周辺機器の開発、製造、販売、運用 2. コンピュータソフト及びその周辺機器の開発、製造、販売、運用 3. インターネットをインフラとした企画開発、販売、運用
主要取引先(順不同)	日本アイ・ビー・エム 株式会社 株式会社 NTTデータ 株式会社 NTTデータフロンティア 株式会社 NTTデータ関西 キヤノンITソリューションズ株式会社 ソフトバンク・テクノロジーズ株式会社 株式会社JIEC 株式会社 大和総研 DIRインフォメーションシステムズ 株式会社 DTS 株式会社 株式会社 インターネットイニシアティブ 社団法人 全国労働金庫協会 株式会社 ランドコンピュータ

© iglobe inc. All rights reserved.



ゼネラルエナジー
ガソリンスタンド
ガソリンスタンド運営を主軸に、皆様に愛されるサービスステーションづくりを行っています。

ゼネラルオート
車検・整備
車検や鈑金塗装、車両販売まで、お客様のカーライフの「安心・安全・快適」をサポートしています。

ゼネラルフィットネス
スポーツクラブ
本格派スポーツクラブ「JOYFIT」の運営を通し、地域の皆様の健康づくりを後押ししています。

地域のみなさまのカーライフと健康ライフに貢献する
会津ゼネラルグループ
〒965-0059　福島県会津若松市インター西98
TEL:0242-24-2400　FAX:0242-24-2401

公式HP

株式会社FSK
〒973-8402
福島県いわき市内郷御厩町3丁目168
お問い合わせは下記の電話番号までご連絡ください
0246-27-1133

Access



株式会社アクティブ・ワーク
〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-4-6トナカイタワーズ
TEL **03-3861-3591**　FAX **03-3861-3593**
https://www.active.co.jp/



携帯電話販売代理店
株式会社 エヌ・エス・シー

SoftBank / Y!mobile
ソフトバンク会津若松
福島県会津若松市町北町大字上荒久田字村北 122
TEL：0242−32−8852

SoftBank / Y!mobile
ソフトバンク会津門田
福島県会津若松市西年貢 1-1-5
TEL：0242−38-3300



株式会社サードウェーブソリューションズ

THIRDWAVE SOLUTIONS



事業内容
Service contents
http://www.twss.co.jp/

コンピューター及び周辺機器・ソフトウェアの販売
コンピューターシステムの企画立案及びコンサルティング
コンピューター導入に関わる業務及び利用のコンサルティング

本社
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-14-10 第2電波ビル
米沢事業所
〒992-0119　山形県米沢市アルカディア1丁目808-18
郡山事業所
〒963-8025　福島県郡山市桑野1丁目23-28
仙台事業所
〒980-0014　宮城県仙台市青葉区本町2-10-33　第2日本オフィスビル7階

Dospara COMPUTER SHOP ドスパラ パソコンショップ・通販事業
Dospara COMPUTER SHOP ドスパラ 法人事業部
Diginnos コンピュータ機器等の製造事業

私たちは情報技術を用いて、豊かな社会作りに貢献します。

— since 1965 —

株式会社 東日本計算センター
East Japan Accounting Center Co.,Ltd.

代表取締役社長　鷺　弘樹

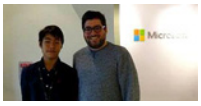
本社：〒970-8026 福島県いわき市平字研町2
TEL：0246-21-5500㈹ www.eac-inc.co.jp

ＩＴスーパーエンジニア・サポートプログラム“すごうで”

セキュリティ分野のリーディングカンパニー 株式会社ラックは、IT に関する技術力やアイデアを持つ若者の才能を開花させるため、2013 年度から「IT スーパーエンジニア・サポートプログラム "すごうで"」を実施しています。IT を使って世の中を便利にしたい、自分を成長させたいと願う若い皆さんの夢の実現をお手伝いします。

1．支援内容

実現したい夢はＩＴに関するものであれば特にテーマ･分野を問いません。「こういうものを作りたいな」「こんなものがあると便利だろうな」など、自由な発想で、当社審査員が思わずワクワクしてしまう夢のご応募をお待ちしています。
支援対象は、ご応募いただいた中で、ヒラメキ度がいちばん高い１件です。提出された活動計画に沿い、その夢を実現するために必要な各種支援を１年間行います。主な支援内容は次のとおりです。





・当社専門家による技術的な助言
・ハードウェア、ソフトウェア、書籍などの購入費用の提供
・国内外で行なわれる勉強会や協議会参加のための必要経費の提供
・夢の実現に協力できる人や企業・団体の紹介　等

※活動費用の支援総額は上限１００万円です（2019 年度実績）

“すごうで”　これまでの支援実績

- **中高生で結成されたハッキングチームが、アメリカで行なわれる世界最高峰の CTF 大会“DEF CON”に参加するためのサポート**
- **教育現場へのＩＣＴ導入を推進したいという中学３年生に対し、イギリスの学校や企業を視察するためのサポート**
- **使いやすい Bitcoin Wallet を開発する夢を持った高校１年生に対し、開発費用面、技術面でのサポート**

2．応募資格

1. 次の①、②のどちらかに該当すること。
   ① IT に関する技術力や IT を活用したアイデアを有する 20 歳未満の方。
   ② ①に該当する方が過半数を占めるグループ。この場合、グループ全体を支援対象とします。
2. 保護者の同意が得られること。
3. 本プログラムの支援により、実現したい目標および具体的な活動計画があること。

3．応募方法

今年度の募集につきましては、詳細が決まりましたらご案内致しますので、すごうで事務局までお問い合わせください。

株式会社ラック　すごうで事務局

〒102-0093
東京都千代田区平河町2丁目16番1号 平河町森タワー
TEL：03-6757-0100(代表)
E-mail：sugoude@lac.co.jp



会津大学 産学イノベーションセンター (UBIC)

会津大学では、学内施設である産学イノベーションセンター（通称：UBIC）に、外部貸し出しのための研究開発室とブース型オフィスを設置しています。大学との産学連携、ベンチャー企業との共同研究など、会津でのビジネス拠点として利用してはいかがでしょうか。（入居状況については、事前にお問い合わせください）

月々22,000円～ ※料金は、オフィスの形態により変わります。
低価格で入居可能。電気代、水道代等の追加料金はありません。

充実した設備
デスク、椅子備え付け。打合せスペース、給湯室など共有で利用可能。

会津若松駅から車で10分
会津若松インターからも車で10分とアクセスが良く便利です。







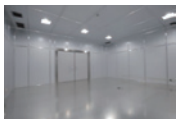


会津大学産学イノベーションセンター
〒965-8580 福島県会津若松市一箕町鶴賀　TEL 0242-37-2776

LICTiA

会津大学先端ICTラボ
Laboratory for leading-edge ICT in Aizu

1階 サイバーセキュリティウォールーム



専門のセキュリティ設備（電波シールド）を備えた環境を提供します。また、大型シールドドアからの乗用車の入室が可能ですので、車載器セキュリティ技術の研究開発等にご利用いただけます。

3階 データセンター



公的な機関が提供する安心・安全性が確保されたクラウドサービスとして、先端ICT研究プロジェクトや地元ITベンチャー企業等が利用可能なIaaSサービスを提供します。研究事業等で利用するICT機器を設置するため、ラック貸しサービスを提供します。

施設・サービス名		使用単位	使用料
1階　会議室		1時間/1室	1,100円~1,650円
1階　ホワイトボード室		1時間/1室	2,200円
1階　サイバーセキュリティウォールーム		1時間/1室	11,000円
2階　カンファレンススペース		12,650円～52,800円	
2階　プロジェクトルーム		1ヶ月/1室	60,500円
3階　プロジェクトルーム(高セキュリティ)		1ヶ月/1室	77,000円
3階　先端テスト環境スペース		1ヶ月/1室	148,500円
データセンター ラック貸しサービス※1		1ヶ月/1ﾗｯｸ	121,000円
データセンター クラウドサービス※1※2		1ヶ月/1core	27,500円
（クラウドサービス追加メモリ）		1ヶ月/1GB	3,300円
（クラウドサービス追加HDD）※3	10TB以下	1ヶ月/100GB	3,300円
	10TBを超え30TB以下	1ヶ月/100GB	2,200円
	30TBを超える	1ヶ月/100GB	1,100円

※1 ご利用に際して、インターネット回線等は別途お客様にてご契約いただく必要がございます。※2 基本リソースはCPU:1core/メモリ:2GB/HDD:500GBとなり、クラウドサービスの最小利用単位は2coreからとなります。※3 利用者の総リソース量に応じて金額が異なります。

http://www.lictia.jp/

2021年度
一般選抜について

2021年度一般選抜を、以下のとおり実施いたします。

（詳しくは、大学HP　http://www.u-aizu.ac.jp/admissions/ からご確認ください。）

■2021度入試制度

	共通テスト（配点）					個別学力検査（配点）		計			定員
	国 語	地歴公民	数 学	理 科	外国語	数 学	外国語	共通テスト	個別学力検査	計	
一般選抜 A※	−	−	−	100	−	250	200	100	450	550	138
一般選抜 B※	200	100	200	200	200	250	200	900	450	1350	36

※出願時に一般選抜AとBのどちらかを選択すること。併願は不可。

学部・学科等名及び入学定員等	学力検査の区分・日程	パターン・定員	大学入試共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試共通テスト・個別学力検査等の配点						
			教科	科目名等	教科	科目名等	試験区分	国	地歴公民	数	理	外	合計
コンピュータ理工学部 コンピュータ理工学科 174人	前期 2月25日 追試験 3月11日	一般選抜A 138人	理	物、化、生、地から1 又は物基、化基、生基、地基から2	数 外	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ 数A、数B 英	共通テスト				100		100
							個別学力検査			250		200	450
							計			250	100	200	550
		一般選抜B 36人	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、地A、地B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・A、数Ⅱ・B 物、化、生、地から2 又は 物基、化基、生基、地基から2および 物、化、生、地から1 英	数 外	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ 数A、数B 英	共通テスト	200	100	200	200	200	900
				から1			個別学力検査			250		200	450
							計	200	100	450	200	400	1350

《試験会場について》

京都市においても、一般選抜が受験できます

■一般選抜について、これまでの会津・東京会場に加え、
西日本圏在住者の利便性を向上させるため京都会場を設置しています。

本学の主な入試日程及び会場

○一般選抜Ａ、一般選抜Ｂ

〈試験期日〉　2021年2月25日（木）

〈場　　所〉　**会津会場**：本学キャンパス（福島県会津若松市）
東京会場：大正大学（東京都豊島区）
京都会場：京都外国語大学（京都府京都市）

○学校推薦型選抜

〈試験期日〉　2020年11月28日（土）

〈場　　所〉　会津会場：本学キャンパス（福島県会津若松市）
京都会場：京都外国語大学（京都府京都市）



THE UNIVERSITY OF AIZU
To Advance Knowledge for Humanity
1993

会津大学